

外来受診および糖尿病教育入院をした患者さんへ 【過去の検体、診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター臨床検査科では「糖尿病患者における遊離グリセロール測定の新バイオマーカーとしての有用性に関する検証」という研究を行っております。この研究は、血液中の遊離グリセロールとケトン体を測定し、遊離グリセロールがインスリン抵抗性のある糖尿病患者さんの管理や重症化の予測に有用かを調べることを目的としています。そのため、糖尿病内科を受診した患者さんの採血検体、カルテ情報を使用させていただきます。

この研究の対象となる患者さんは、西暦 2021 年 9 月 1 日から西暦 2023 年 3 月 31 日の間に外来受診および糖尿病教育入院で血液検査を受けた方です。

- ・ 利用させていただく検体
血液（新たな採血はいたしません）
- ・ 利用させていただくカルテ情報およびカルテ期間
診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査）、薬歴
期間：西暦 2021 年 9 月 1 日～西暦 2023 年 3 月 31 日

この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認を受けて行われます。

- ・ 研究実施期間 倫理委員会承認日 ～ 西暦 2023 年 3 月 31 日まで
- ・ 研究責任者 兼松 健也

過去の検体、データを使用する研究であり、新たな採血や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離れた上で使用します。また、研究成果は学会や学術誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる情報は含みません。

調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、患者個人には帰属しません。

この研究は、臨床病態検査医学科の研究費によって実施し、外部の企業等からの資金の提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第8の1(2)イの規定により、研究者等は、被験者からインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しないと定められております。そのため今回の研究では患者さんから同意取得はせず、その代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが下記のお問い合わせ先までご連絡ください。なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 臨床検査科

電話：03-5632-3111 (内線 3261)

研究担当者：兼松 健也